

かべ新聞

第92号

2015年
7月13日

JR東海労働組合
新幹線地方本部
東京車両所分会

第8回分会大会を開催し成功裏に終了 一切の戦争政策反対！

安全と健康を脅かし、労働強化となる検修効率化反対！

職場諸課題の解決と『たしろかおる応援プロジェクト』を
成功させるために奮闘しよう！

7月11日、品川第一区民集会所に於いて第8回分会定期大会を開催しました。冒頭、4月に急逝された菊地伸悦さんへ黙祷を捧げました。「また、のぞみ225号での車両火災で亡くなった方へのご冥福を祈ります。」という司会者の挨拶で大会は始まりました。



はじめに、松井分会長より「組合員の皆さん、この一年間の闘い大変ご苦労様でした。」
「職場の中では様々な問題が発生しています。仕業の効率化や偽装請負の疑い。安全を脅かす交検の周期延伸など反対の取り組みを地本・車技分科会と連携して行っていく。」

「不当なボーナスカットに対して労働審判、本人訴訟の闘いを推し進めてきた。闘いの成果により、夏季手当については分会でのカットされた組合員はいませんでした。他分会ではカットされた組合員がいます。支援し共に闘いを進めていく。」

「規律と忠誠心という徹底した労務管理のもと、社員の不満は頂点に達しています。朝早くから夜遅くまで業研、プロジェクト、QC等をやらされて疲れ果てて退職していく社員。ヒューマンエラーによって退職に追い込まれた社員がいるのが現実です。このような状況を私たちが奮闘して変えていきましょう。」
「会社の異常な労務管理と対決し、明るく楽しいやりがいのある職場をつくるために分会一丸となり奮闘しよう。」

「安倍政権は、安保関連法案を強行採決しようとしている。国会前では反戦、反原発の声をあげ、多くの若者が立ち上がって大きなうねりをつくりだしている。共に連帯して闘っていきましょう。」

「来年には参議院選挙があります。平和・人権・民主主義を守るためにも『たしろかおる』再選に向けた取り組みをお願いします。」と挨拶されました。

来賓として地本・成田委員長、本部・小林委員長、東一運・滝波分会長、東二運・斉藤副分会長、東京地区・佐藤分会長から激励・支援・連帯の挨拶を戴きました。

職場諸課題の解決と 「たしろかおる応援プロジェクト」 を成功させよう！

質疑では、代議員から「仕業の効率化の問題点」「職場環境の悪さ」「安全問題」「平和の取り組み」「たしろかおる応援プロジェクト」など多くの活発な意見が出されました。

それを受けて、木村書記長から「効率化の提案に対して分会集会を開催し反対の取り組みを行ってきた。仕業の効率化はスタートしたが問題が沢山ある。地本と連携して解消していく。」
「たしろかおる応援プロジェクトを成功させるために最大限奮闘しよう。」などの総括答弁を行い向こう一年の方針を満場一致で確認し、分会長の団結ガンバローで大会を終了しました。

